

平成31年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策2 市民の健康づくりの推進

施策2 生活習慣病の予防を推進します

【会計】国民健康保険特別会計

5款:保健事業費 1項:特定健康診査等事業費 1目:特定健康診査等:

事業	4	特定保健指導事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,438千円	9,065千円		2,373千円		

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の結果により、メタボリックシンドローム該当者のうち、未治療のものに対し、リスクの個数別に対象者を「動機付け支援」「積極的支援」に区別し、リスクに応じ特定保健指導を行い、健康増進課の保健師・管理栄養士の面接、指導のもとに行動計画を策定し、その実績評価を行います。 ・集団健診については、腹部又はBMIが保健指導域以上で血圧、もしくは喫煙をしており、血圧・血糖・脂質代謝の薬を内服していない者に対し、会場で保健指導対象者となる事を伝え、保健指導の予約を取る方法に変更します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者のリスクの数に応じた個別の保健指導を行うことで、その要因となっている生活習慣を改善し、生活習慣病予防を行います。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が減少することで、中長期的な医療費適正化につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	729千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
保健指導栄養士補佐員賃金	7,635千円	保健指導栄養士補佐員賃金(4人分)
保健師補佐員賃金	2,182千円	保健師補佐員賃金(2人分)
8 報償費		
講師謝礼	75千円	講演会講師料(6回分)
11 需用費		
消耗品費	419千円	
印刷製本費	141千円	特定保健指導用帳票類の印刷代
12 役務費		
通信費	225千円	特定保健指導に係る発送書類の郵送料
13 委託料		
国保連合会共同処理業務委託料	32千円	
計	11,438千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度計画値
特定保健指導対象者数	1,381人
特定保健指導利用率	35%